

令和2年度第1回恵那市学校給食運営委員会会議録（公表用）

1.	開催日時	令和2年7月17日（金） 午後2時00分より
2.	開催場所	恵那市消防防災センター 3階 防災研修室
3.	出席委員	大畑雅幸、鎌田基予子、加藤秀生、丸山成之、岡田修、林宣年、蜂谷明子 小栗三枝子 以上8名
4.	欠席委員	久保田芳則、金久保光克、渡邊友子 以上3名
5.	事務局職員	長谷川幸洋、成瀬浩司、市川新祐、安藤英幸、阿部聖二、後藤美波 加藤侑子、今井亜由美、伊藤綾子 以上9名
6.	提出資料	「令和2年度 第1回 恵那市学校給食運営委員会」 「R2年度乳糖不耐症等の対応が必要な園児・児童・生徒（追加）」
7.	議題	1) 学校給食の状況について 2) 令和2・3年度恵那市学校給食用物資納入業者追加登録の承認について 3) 学校給食食物アレルギー対応申請の追加承認について 4) 新型コロナウイルス感染症対策の対応について 5) その他

会議の経過

事務局	<p>皆様こんにちは、本日は令和2年度第1回恵那市学校給食運営委員会を開催いたしましたところ委員の皆様にはご多忙の中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。私は恵那市学校給食センターの成瀬と申します。どうぞよろしく願いいたします。座って説明させていただきます。当運営委員会は、条例第4条第2項で会長が招集するということになっていますが、3月31日で前年度の任期が満了となっておりますので、教育長名でご案内いたしました。再任された委員の方のお名前はご存じかと思いますが、新たに5人の方が就任されましたので、お手元の席次表、委員名簿又は机上のお名前にてご確認いただければと思います。本日の欠席は、恵那保健所の久保田所長様、薬剤師会代表の金久保様、岩邑小学校の渡邊栄養教諭の3名となっておりますので、よろしく願いします。なお、養護教諭代表の篠原由香里先生も欠席となっておりますが、明智中の小栗三枝子先生が代理出席しておりますので、よろしく願いいたします。本日の資料ですが、表書き、令和2年度第1回恵那市学校給食運営委員会とマル秘の令和2年度乳糖不耐症等の対応が必要な園児・児童・生徒（追加）の2種類となっておりますので、ご確認をお願いいたします。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは開会に先立ちまして、教育長よりごあいさつをさせていただきます。教育長お願いいたします。</p>
教育長	<p>こんにちは、委員の皆様方それぞれに大変お忙しい中をご出席賜りまして、ありがとうございます。教育長の成瀬でございます。よろしく願いします。</p>

	<p>学校給食の運営委員会について、条例が5ページにありますけども、いろいろと硬い呼び方をしておりますけども、こここのところの恵那市の学校給食運営委員会の議題というか、主たる話題というか、議題は、一つにはアレルギーのお子さん方が年々増えてきて、しかも多様になってきている中で、ここ3年ぐらいかかって、お手元にあるかと思っておりますけども、アレルギー対応の手引き、これを作ってくださいまして、皆さんで知恵を出し合って、作ってくださいまして、そして小中学校全て、ここに載っている概要、そしていろいろと後ろの方には様式等も載っているわけですけども、これに則ってきちっと確認をしていく、対応をしていくというようなことで、動き出したところなんです。これは一つのここ数年来の成果です。もう一つには給食のかつてのいわゆる戦後の学校給食の成り立ちみたいな、子供たちの体力、健康を求めるといいますか、いわゆる食育、あるいは健康や環境への意識付け、こんなことを学校教育の中に結構重点をおいてやるようになりまして、昨年から当市で言いますと「えないっぱい給食」というようなことで、できる限りの食材を恵那市のものを使って、子どもたちに提供し、そして恵那市の良さ、すばらしさ、郷土愛を育てていこうという取り組みも始まったところなんです。そんなようなことについて、この運営委員会の中で委員の皆様から、それぞれ専門的な立場でご意見を賜るといようなことをございます。ここで今日話題にするわけではありませんけど、実は私どももう一つ課題がございまして、それは学校関係者だけしか承知しとらん訳ですけど、給食費の滞納というか、結構ありまして、これが一部の方です。一部の方ですけども、これは小学校入学した時から中学校卒業するまで、しかも兄弟全部というようなことで、いわゆる分かかっておって、開き直るといいますか。そういう形ですが、相当な額になる。これが非常になんとも私ども解決しきれずに随分とアプローチはしているんですけど、難しいところです。これは、今日は特に話題にはしません。さっき話しました2つ3つで、どうぞ限られた時間ではございますけど、いろいろとご意見賜りますようによろしくお願いいたします。終わります。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。恵那市学校給食運営委員会条例第3条第2項の規定による役職の異動がありましたので、委員の方に委嘱書を交付しますが、代表受領ということで、小学校の給食担当校長の加藤校長にお願いいたします。(代表受領)</p>
事務局	<p>今回失礼とは存じますが、委嘱書は各お席に配布させていただきましたので、ご確認をお願いいたします。もし名前の方に間違いがありましたら、誠に申し訳ありませんが、訂正させていただきますので、申し出ください。よろしいでしょうか。(確認) それでは次に役員を選任に移ります。前会長が退</p>

	<p>職で会長が空席となっておりますので、新たに会長の選出からお願いいたします。それでは運営委員会条例第4条に基づきまして、会長の選出をお願いいたします。同条第4項で委員の互選により選出となっておりますが、どのように選出したらよろしいでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>もしよろしければ事務局案を用意しておりますが、いかがでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>では、小学校給食担当校長の加藤秀生様をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>(拍手多数あり)</p> <p>では加藤様よろしくをお願いいたします。続きまして副課長の選出をお願いいたします。こちらも委員の互選により選出となっておりますが、どのようにお選出したらよろしいでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>もしよろしければ会長と同様、事務局案を用意しておりますが、いかがでしょうか。</p> <p>(「賛成」という声あり)</p> <p>それでは中学校給食担当校長の丸山成之様をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>(拍手多数あり)</p> <p>それでは丸山様、よろしくをお願いいたします。それでは会長、副会長を代表しまして、会長のあいさつをお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>改めまして皆さんこんにちは、昨年度から本会に所属させていただいております中野方小学校の校長の加藤です。本年度会長を務めさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。恵那市は、6月から学校が本格的に再開いたしましたして、他市に先駆けて給食を準備していただきましたけど、本当に学校の現場としてはいろいろ配慮しなきゃいけないことがありましたけど、本当に子供たちが喜んで最初は準備期間ということで、牛乳から始まったんですけど、その牛乳一つも本当に喜ぶ子どもたちで、いろいろ現場としては配慮しなきゃいけないし、心配したんですけど、やっぱり子どもたちが喜んでくれる姿というのは何にも勝るので、センターさんや、行政の方のそういう努力に本当に感謝申し上げます。ありがとうございます。今コロナ対応とか、それから給食無償化とか、また今日はいろんな議題があると思いますが、いろんな多方面からのご意見いただきまして、ご討議いただけるとありがたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。それから、先ほど大畑先生が言われましたけど、えないっぱい給食、今日そうだったんだね。(はい) 今日すごい給食でデザートはカステラ。僕は冷凍みかんが好きなんですけど。夏</p>

		だから。今日はカステラだって、地域のものがいっぱい出て、すごい美味しい味付けで、本当だったらここで食べていただけるのが、一番いいと思うんですけど、なかなかそういうわけにはいかないの、残念なんですけど、ぜひ給食センターさんたちや栄養教諭さんたち、いろんな工面しながらやっていただけるので、ここでは率直なご意見いただいて、考えていかないと、たぶん現場に合う会になっていかないので、いろいろご意見をいただくとありがたいと思います。では本日よろしくお願ひいたします。
事務局		ありがとうございました。恵那市学校給食運営委員会条例の第4条第2項の規定により会長に議長をお願いいたします。
議長		それでは、これから議題の方に進めさせていただきます。レジメの3ページの議題5に沿って進めていきますので、よろしくお願ひします。 まず1番目の学校給食の状況について、①の令和2年度現状等についてと、②令和元年度の報告については、関連がありますので、併せて事務局より説明をいただきます。よろしくお願ひします。
事務局		資料に基づき P7「恵那市学校給食運営委員会条例」からP10「令和元年度恵那市学校給食事業収入資料（決算審査）」まで要約説明
議長		事務局の説明が終わりました。この件につきましてご質問、ご意見はありませんか。
教育長		新しく委員になられた皆さんに、今学校の説明の中に支援学校というのがありましたけども、岩村にあります恵那特別支援学校は県立でございます。恵那市立ではありませんが、県教委と恵那市教委との話の中で食数分いただく、お金をいただくというような形で、あそこに学校が整地された時点で、そういう約束事が成立していて、それで運用させていただいているということです。学校は創立当時から比べると随分人数が増えまして、見ていただいたとおり約半分くらい、半分に近い数、県立学校分を作っているというような現在の状況です。
議長		ありがとうございました。その他ございませんでしょうか。 (意見なし)
議長		よろしいですか。(はい) それでは次に進んでいきたいと思ひます。11ページの恵那市学校給食基本方針と令和2年度学校給食年間計画は関連がありますので、併せて議題とします。それでは事務局よろしくお願ひします。
事務局		資料に基づき「恵那市学校給食基本方針について」、「令和2年度学校給食年間計画について」P11～P16 要約説明
事務局		資料に基づき「給食計画及び連絡事項」P17 要約説明
議長		事務局の説明が終わりました。ご意見、ご質問はありませんか。
教育長		カレンダーに給食の成分表というのは。
議長		配っております。細かい成分表が。ただアレルギー対応委員会でないので、

		今日はつけてないということで、よろしいですね。
事務局		この裏面ですよ。今回は表だけしかありません。この下にエネルギーとかたんぱく質とか、油脂とか、食塩相当量、こういう細かいものだけは載っております。
議長		もっと細かいやつや成分表とか、そういうのが冊子みたいな形であって、それを保護者と共有しながら、アレルギーについて進めていく。というページです。
委員		失礼いたします。恵那市の子供たちの食を預かるという大変なお役をいつもありがとうございます。17ページの3番、4番これは警報であったりだとか。何かその公式というか、誰もが分かる何か、事例が出たという状況のことだと思うんですけど、今回のように例えば、恵那市は本当に早くから大変ご努力いただいて、給食を提供していただきましたけれども、いつも変わる状況の中で、例えば行政側とその学校現場とその給食センターの現場という、その連携といいますか、何かスムーズに伝達する、知られる情報が共有し合えるとか、何かそういったシステムといいますか。皆さんのお仕事がストレスなく円滑にいくような仕組みというのはあるんでしょうか。そのあたりちょっと気になりましたので、質問させていただきました。
事務局		特に連携し合っているということではありませんので、今こういうふうになっていることに対しては、このように行動するというので今動いております。これ以上のことになってきますと、すぐに教育委員会の方と連絡して動いていくということになりますし、学校の方とも連絡を取り合いまして、その都度動いていくということになります。
委員		ありがとうございます。私もちょっと仕組みが分からなくて、何か的外れなこと言っているのかもしれませんが、実際に何かもっとうございましたらいいとか、そういった振り返りといいますか。また今後に向けてというようなお話はまた別の場でされているのですか。
議長		例えば、警報が出ますとその時の給食はなくなっちゃうじゃないですか、その日の、そうするとメニューの変更が時々あるんです。そのメニューの変更に関してはセンターの方からFAXで連絡いただいて、保護者に周知するという形なんですけど、やっぱり日にち的には、対応をすぐにやっけないといけないから、そこは配慮しながらやっていくということです。自分が分からないのは、警報になったときにその食材って止まるとか、センターで確保してとか、その辺がすごい心配で、メニューが変わるといことが、ちょっとしたものであれば入れ替えるだけなんですけど、その料理のもの自体がもし、次の日に学校があって食材それを流用しなきゃいけないので、変わったりする中に不手際が起きて、保護者の方との連携もうまくいかなくて、アレルギーの危険性のあるお子さんにうまく対応できないという危険性がな

		いでもないなと思ったりするところはあるんです。だから今委員さんが言われたのは、ちょっと自分またって言うかもしれないですけど、そういうことは感じるがあります。
事務局		今会長が申されました、その当日警報になりまして、その日は給食がなくなったときの食材なんですけども、基本保存できるものは保存して、そのすぐのメニューには反映できませんけども、また次の月の給食メニューの方に使うというようなこともあります。賞味期限が少なくてどうしようもないというものに関しては、廃棄処分ということになってしまいます。
委員		変更メールというのは学校から出されるものなのですか。
委員		学校へ教えていただいて、学校側から各PTAへメールするんです。
教育長		保護者メールです。
委員		それが〇〇小はそのまま電話をなされる。それぞれの学校にはセンターからすべて連絡が来ます。
議長		連絡が来ます。でももしそれにFAXもらっていながらちょっと時間的に間が空いちゃう、気づくか気づかないかということ含めて、ということもあるかもしれないんだけど
事務局		FAXを送った後に電話をさせていただいて、必ずチェックしていただけるように、見逃して裏紙にFAXだけが行っちゃったということがないように、アレルギー対応のお子さんがみえる場合は必ず連絡しています。
議長		ありがとう。知らなんだで失礼しました。今の話は校長会でもアレルギーの対応とか、こういろんな気象、天候が、警報がいろいろあったりするということで、対応するよにということ連絡はしていきますが、食材が変更するっていうあたりについては、職員同士の関係でしかないわけですね。他の委員さんよろしいでしょうか、今の件につきまして、〇〇委員何か心配なことないですかね。
委員		今の食材変更は、本当に学校で気を使って対応しています。本当に保護者にも、本人にも連絡をとって、担任にも連絡をとって、いくつか連絡をとる先があるので、落ちがないよにということは、気を付けてやっているところです。今回本当に食材の変更が多かったんです。なのでできればやっぱり変更はできる限りないほうがありがたいという思いはあります。ただそのもったいないというところとの加減というのか、わからないところもあるので、この3,000何食なんて作っていると、ものすごい量になるでしょうし、そういうところがちょっと心配です。ひとつ献立表のところに戻るんですが、裏のページにそれこそ細かなものがいつも載っているんですけど、明智の給食センターで行くとアレルギー食材のところはAというマークがついているんです。小麦粉が入っている。小麦の前にAというマークが入っているんで、見るときに落ちがなく、こちらが拾いやすいし、落とすにくい、確認がしや

		すいということがあるんですが、これは恵那市統一なんでしょうか。
事務局		最初は、自分が間違えそうだったので、チェックできるように、アプリケーションソフトの設定で一つ一つ食品にチェック入れていくとできるようになっているので、それで表示ができるようにしています。自分が学校に出すチェック表を作るときにもそれができるし、という感じで、ただ明智の場合は、誰々ってアレルギー対応しなきゃいけない人がはっきりわかっているので、そんなにAは並びませんが、これ恵那のセンターでやろうとすると、Aだらけになってしまうというか、ちょっと難しいかなって思ったりします。
議長		恵那の栄養教諭さん、多いと煩雑になる。
委員		すごくAだらけになってしまうということですね。
事務局		Aだらけになります。Aに頼って見落とししてしまって、こちら。保護者の方もきちんと見ていただきたいので、恵那のセンターの方はAを付けずに出させていただいて、他の恵南は岩村、山岡もAが付けてないはずなので、見落としを保護者の方にきちんと拾ってもらいたいというのもあるので、Aは付けずに対応させていただいています。
委員		どちらがいいかと、確かに頼りすぎているところもあるし、ただ本当に細かい字を見つけやすいところ、確認がみんながしやすいという利点があるので、チェック用と例えばなしがあってもいいのかな、保護者、本人にはそういう力を付けていってもらって、一方やっぱり二重のチェック、これで合っているかなって最終のチェックができるといいのかなってというところも思いとしてはあります。
議長		また栄養教諭部会でも話題にしながら、なかなか統一は難しいと思いますし、保護者の方にもいろんな保護者の方がみえますので、その保護者の方にも対応しなきゃいけない場合も出てくるので、またそのあたりはそれぞれの学校の方でも考えていかないいけないこともあるし、ということで、とりあえず今回については、揃えれないってことになりますけど、そういうことだけみんな分かって対応していくことになりますけど、お願いいたします。その他、どうでしょうか。 (意見なし)
議長		よろしいですかね。ありがとうございます。それじゃあ今の件に関しましては、アレルギーについては、給食のメニューが変更される仕方ない場合も今回経験させていただいていますので、そのことを生かしてきちんと学校の方と点検をできるように校長会の方でも周知をしていきます。それから、センターの方では、できるだけ食材を変更しない方がいいに決まっているわけなので、そこのところも配慮いただきながら今後進めていただけるとありがたいと思います。よろしくお願いします。
議長		それでは次の項目に進みます。「令和2・3年度恵那市学校給食用物資納入

		業者追加登録について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。
事務局		資料に基づき「令和2・3年度恵那市学校給食用物資納入業者追加登録について」P19～P20 要約説明
議長		事務局の説明が終わりました。ご意見、ご質問はありませんか。 (意見なし)
議長		無いようですので次の議題に進みます。「学校給食食物アレルギー対応申請の追加承認について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。
事務局		資料に基づき「学校給食食物アレルギー対応申請の追加承認について」別紙資料 要約説明
議長		事務局の説明が終わりました。ご意見、ご質問はありませんか。 (意見なし)
議長		〇〇委員これって、乳糖不耐症については、お医者さんの見てもらうというのがやっぱりいいよねと、前回の時に話が出たと思うんですけど、例えばこの〇〇小の〇年生の理由は体に合わないため、と書いてありますけど、学校としては保護者の方が申し出たときになかなか言いにくいこともあって、大方そうですか、じゃあそうしましょうで進めていくと思うんですけど、やっぱりお医者さんへ1回相談して下さいということは、前年度の校長会でも、校長先生にはそのようにお伝えしたんですけど、お医者さんの診断を受けてもらってくるといいので、それを進めてみたいな話をしたんですけど、なかなか現実的にはそうはいかないんですよ。仕方ないですね。
委員		そうですね。この中にも4つ足系に関係するものは口に入れないというご家族とかあるので、そうすると乳糖不耐症ではないのけれど、そういう方はまずまず受診というのではないし、学校さんも苦勞するとか、何も言えない、ハイしか言えないのではないのかなと思っておりますが、だから乳糖不耐症でない方と乳糖不耐症の方と混ざっているなど見たんですけど、仕方ないことでしょうね。
議長		牛乳を飲むといけないという保護者もいました。体に良くないと。
委員		牛が被爆しているからだという方もありますし、こういう4つ足系、肉もだめだし、4つ足から出ている分泌物だから駄目だという方もあるし。
議長		今の〇〇先生のお話でいくと乳糖不耐症という、ちょっとお腹の調子が悪いとか、そういうことについては、お医者さんに相談していただいて、1回診ていただくと安心ですねということ声をかけながら、そうじゃない対応もいろいろ多岐にわたって出ていますので、そういう方については保護者のご意見を尊重して進めていくという学校の対応になりますけど、そんな形で進めたいと思います。他よろしいでしょうかね、この件については。
議長		では次の議題に進みます。「新型コロナウイルス感染症対策の対応について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。

事務局		資料に基づき「新型コロナウイルス感染症対策の対応について」P21 要約説明
議長		事務局の説明が終わりました。ご意見、ご質問はありませんか。 (意見なし)
議長		新型コロナウイルスの対応ということで、学校の給食の現場どうなっているかってことについては、一番見てもらうと一番よくわかると思うんですけど、そうわけにはなかなかいかないのでもし学校関係でない委員の方でご質問等あればいただきたいんですけど、お願いします。
委員		給食の時間おしゃべり一切なし。
議長		いやいや、そんなわけにはなかなかいかないですけど、できるだけ子どもも先生も気をつけています。クラスによっていろいろだけど、でも基本的にはしゃべらんようにしようと言って、〇〇だと音楽をかけ始めました。クラシック系から始まって、それで放送で自分が話したら、楽しい放送かけたいなと話したら、子どもが反応して、止めてと言われて、自分も自粛してます。あんまりくだらん放送かけるのは給食時間に、だからそれぞれ学校の対応だと思いますけど、〇〇はどうですか。
副会長		基本的には話はしないということで進めていますが、必要な放送での連絡等を行っていますし、様子を見てると子どもたちもわきまえて、全員同じほう向いて、食べているなという感じです。
議長		クラス何人ぐらい。
副会長		一番多い 38 名のところは、部屋を 2 つに分けていますので、19 ずつで、そうすると一番多いのは 28、29 のところですかね。30 以下になるようにしています。
議長		学校規模にもよります。〇〇だと広々したスペースで一人一人が本当中学で人数が多くてクラスでそこでしか食べれないところは窮屈な給食になっているだろうと思うんですけど。〇〇委員いかがです。なにかご質問があれば。せっかく今日来ていただいたんで。
委員		職員さんたちもそうなんですけども、納入業者さんたちの対応ってどうなっているんですか。コロナ対策。検温なりなんなりされています。学校給食へ持ってこられたときの業者さんたちの検温とかはそういうのはされていますか。よく会社なんかでいうとトラックの運転手さんが長距離を運ばれてくるので、県外から運ばれてきたり、そういう食材に関してやられているんですけど、恵那市の方はどういうふうな対応されているのか。あと職員さんたちもなんですけど、その辺はどうかかなと思って。
事務局		失礼します。納入業者さんは特にこちらからこうして下さいというのはないんですけど、各業者さんで私的にフェイスシールドを見えるところとかはあります。職員とは調理員のことですかね。(はい) 調理員さんたちには、出

		勤してもらおうようになってからは毎朝家で必ず検温してから、毎日健康チェックは今までもずっとしてきて、するよというふうになっているので、そこに体温を記入する欄を設けたり、岐阜県の方とか、学校の方から来たガイドラインに沿って、項目を増やして記入して異常がないと確認するようにはしています。
委員		食材については今トラックで運ばれてくるので、よっぽど大丈夫だと思うんですけど、そういう段ボールとかそやつに関しても厳密に言えばそういうことにもなるんですけど、そういう部分もどうしている、袋なり包装紙なり、かまわれるので。
事務局		そうですね。納入した食材は必ず検収のところで段ボールとかは全部外してしまって、こちらにある容器に移し替えて、野菜だったら、必ず3回洗浄して、加熱処理は必ずするようにして、調理員さんたちも都度必ず手洗いをするように徹底しているので、食材についているビニールとか包装についてはもう入口のところで取り外しされています。調味料とか調理場の中にそのまま持ち込むようなものについては必ずアルコール消毒をするようにしています。
委員		一応運転手さん、うちの会社なんですけどトラックの運転手さんが県外から来られるので必ずチェックしてもらいたいというような話もあるのでどうか。県外の運転手はそういうのがあるから。
議長		事務局さんそのあたりどうですかね。
事務局		配送してくれている業者の方は、私も直接顔を見てないので、検収する調理員の方がおりますので、そこで全部調理員がやっております。要はおでこで測る体温計ですね。測るといいと思うんですけど、今なかなかそういうものが手に入らなくて、私どもは脇にはさむ体温計でやっています。業者の方にもそういうことを徹底するように伝えたいと思いますので、よろしくをお願いします。
議長		ありがとうございます。〇〇委員どうですか。何か、コロナ対策だけでなく結構ですけど。
委員		今回初めてこの学校給食の本会議に参加させていただいたんですけど、全く僕らの知らない世界なんでよくわかりませんが、さっきの納入業者さんには僕らもこう一緒に仕入れはするんですけども、その都度検温とかなかなか非常に難しいので業者さんの方で通達で測定してくださいねというような形ではお願いはしているんですけども、それ以上になると企業の方は気を使って、さっき言われたように段ボールとか袋から出してもらって移すということで、あとで懸念されると思いますけども。僕らはもう食に関してはお客様があって当然お出しをする。食数が違うので、受ける方も大変だと思いますけども、基本喜んでいただくということが大事だなというふうに思っ

		<p>ていますので、子どもたちに喜んで食事をとっていただく、とってもらうために皆さん、しっかり努力してみえますし、もうこれ以上言うことはありませんけども。</p>
議長		<p>ありがとうございます。この件に関しては、今〇〇さんの方から言われました納入業者等にもう一度その検温等の健康管理については依頼をしていただくということで、進めていきたいと思っておりますので、センターの方でよろしくお願いいたします。</p>
議長		<p>それでは次、その他の方ですが、事務局のほうから連絡があるようですので、そちらの方へ進みますので、お願いします</p>
事務局		<p>その他についてですが、事務局から2つ報告いたします。 ①恵那市学校給食センターのアレルギー調理室の建設スケジュールについて ②えないっばい給食 の2つを説明。</p>
議長		<p>ありがとうございました。</p>
委員		<p>質問していいですか。(はい) すいません教えてください。今の点で岩村が閉鎖になさるということをお聞きしましたが、そうすると特別支援学校は恵那の給食センターからになるのでしょうか。</p>
事務局		<p>そうです。</p>
委員		<p>時間的な配送の時間的なものなんですけれど、恵那特支さんって、普通の給食食べれない方はそれをもらっておいて、校内でミキサー食になさったりとか、それからきざみ食にしたりとかっていう、身障者のお子さんたちに合わせた調理を、もう一度二次調理をなさっている子どもさんが何人かいますけれど、その時間が恵那からになってしまいますと、届く時間が遅くなって二次調理に入るのについてということに関しては、恵那特支さんはオッケーで。</p>
事務局		<p>今ですね、山岡から特別支援学校に配送しております。配送する時間は、山岡のセンターを10時40分に出ます、そして特別支援学校に着く時間が15分ですので、10時55分に着きます。そして支援学校の方で再度調理を、準備をされて給食に入るということです。今回統合によりまして、給食の配送車を恵那センターの方に新しく1台配送します。それが単独で支援学校に配送できるということで、現在10時55分に到着している時間は変わらない。そういったような配送計画を考えております。</p>
委員		<p>ありがとうございました。</p>
事務局		<p>申し訳ありません。全く同じというわけにはいきませんが、今10分で山岡から岩村ということですけども、恵那給食センターから支援学校まで実際車で時間測りましたら25分なんです。10分程度若干遅くなるかもしれませんが、それぐらいで何とかいけないでしょうかね。</p>
委員		<p>私が調理するわけではないので、特支さんがオッケーなら。</p>
事務局		<p>今のところそういう予定ですし、昨年その説明に支援学校へお伺いしまし</p>

		て、校長先生と担当の先生の方にも相談を持ち掛けまして、市の方がそういうことならという回答はいただいております。
委員		すいませんでした。
議長		ありがとうございました。〇〇先生何でも知ってみえるんで、勉強になります。今の辺りも実際に動き出すといろいろ詰めないといけないことが出てくるとは思いますけど、よろしくお願ひします。それでは、一応本日の議題はこれで終わりなんですけど、ここまでに関わって何かご質問、ご意見があれば、ここで伺いたいと思ひますが。
委員		すいません、何度も。またちょっと無理なお願ひかもしれないんですけど、最後のページのところで今回恵那市さんの方からトレーをコロナ対応ということで、用意をしていただいて、学校でも、本当に本校でも安全なセルフ方式で子どもたちが配膳をするようになって、衛生管理が整い、そのために配膳時間が5分延長されてしまったんですけど、その5分はほんと大事な5分だなというふうに思ひながら、今配膳をしています。その中で明智は毎日消毒洗浄はセンターでしていただけるんですけど、恵那市の中にはちょっと洗浄が毎日が難しいという学校もあります。今年度は夏休みがちちょっと短くなりまして、大変熱い中、食中毒警報がもしかしたら出ているなかで、給食提供をしていく日が続くかなということもあるんですけど、もし本当に可能ならば、こんだけたくさんの方を作っている中で難しいかもしれないんですけど、少しだけでも消毒回数が増えるようなことがあればありがたいなというふうに思ひます。
議長		ありがとうございます。
事務局		今明智の方は毎日。
事務局		明智中だけです。明智小は毎日でない。
事務局		そうですね。各給食センターによるんですけども恵那の方の給食センターではやはり数が多いですので、2週間位に1回しか無理なんです、1回来るとだいたい500枚ぐらい来るんです。それを全部手で洗って、消毒乾燥機入れて、乾燥して次の日にまた送るというようなことを毎日行っております。その他の恵南の方は学校が毎日じゃないところでも週に2回とか、そういうところとかあります。やはり手作業になってきてしまいますので、なかなか難しいんですけども、普段の時は学校の方で拭いてもらうというふうなことをお願いしておりますので、そのようにして恵那の方では2週間に1回は機械の方で全部やるというようなことで今行っておりますので、お願ひします。
議長		1回手洗いするということなんですね。そういうようなことも情報としては分かってないので、センターの方、機械を導入できないということなので、お互い協力し合うしかないと思うんですけど。
事務局		トレーの洗ひ方は1枚ずつなんです、本当に。まとめて、家庭用の食器

		洗淨機みたいに、ポットを入れて全部ジャーと洗って出てくるといいんですけど、そういうふうにはいきませんので、1枚ずつ流しているんですよ。数を数えて、箱に全部入れてそれでまた保管機に入れてということにしていますので、なかなかの時間がかかります。それだけで、500枚やりますと1時間近くかかりますので、今までより片付ける時間が伸びてはおります。
議長		明智中は毎日洗淨してもらえるのはなぜ。
事務局		元々明智中は中学校にあるお盆を持って来られて、これで対応してくださいと市からお盆をもらう前に、中学校だけだったのでその時は、毎日洗っていました。明智中は毎日洗っていたんですけど、市の方からお盆が来て、全校に配布となったときに週2回でお願いしたいんですけど言ったら、明智中が毎日洗っているんだからということもあり、明智小のほうが中学校が毎日洗えなくなるで、うちは少しでいいよと言って、小学校が遠慮されていて、あと串原の分もあるので明智は、串原と明智小と交代で、中学は毎日洗っています。本当は全部毎日洗いたいんですけど、実際食缶を流した後にもう一回洗淨機を通していくので、時間が延長されていってしまって、フルメンバーでいる日はたぶんどきえると思うんですけど、絶対誰かが休むし、パートさんは3時で帰るし、って感じなので全部できます、とよう言わずにちょっとお願いしている状態です。なので洗淨機を買って欲しいです。
教育長		人の手間があればできるということか。
事務局		人の手間と洗淨機が本当欲しいんですよ。
教育長		洗淨機買ったんじゃないかった。
事務局		それは保管機、洗ったものを消毒するためのもの。洗淨機はない。消毒保管庫なので、消毒して乾燥。
教育長		乾燥機。洗淨機を買ったって言ってなかった。
事務局		いいえ、消毒保管機、洗淨機は今の食缶洗淨機はあるんですけど、それを利用してそれで洗っています。
教育長		要は人員がもうちょっとあればできるやね。そういうことは東洋食品との話の中で人増やすことを考えれば、可能やということやね。
事務局		あとは今の人ができるようにするか。
教育長		休むけど、東洋食品で雇用している職員が誰かしら年休を取って、そういう意味。
事務局		パートさんはご主人さんの扶養の中に入っていたい人は毎日できないんじゃないですかね。ちょっとずつ休んで、調整されるので、毎日出て来れないという感じの人もありますし、なので正規の人4人いるので、その人たちがもうちょっと延長してやれば出来るかという。これはあくまでも明智の話で、明智はもうちょっとがんばったらできるかなという感じですけど。岩村に関しては保管庫もないですし、もっともっと無理な状況かなというふうに思い

		ます。
教育長		山岡は難しい。
事務局		山岡は今は毎日小学校、中学校、こども園もついでにやっております。ただ支援学校のほうが、支援はご自分のところでトレーを持ってみえますので、そこでやってみえるんです。
議長		先週あった校長会でスクールサポートスタッフっていうのが、もし学校に近くの方で、お手伝いしてもいいよっていう場合は、その時給いくらっていう形でそういう消毒関係をやらしてもらえるので、誰かおらの、みたいな話になっているんです。だからもし学校の方としてそういうことでうまく見つけられれば、そこに特化してやってはいただけるんですけど。学校で洗ったり、コロナの対応ということで、行政の方もいろいろ考えていただいて、そういう対応はしていただいているんですけど、実際そういう方が見つかるかどうか。なかなか微妙なので、本当は今うちの学校でいくと校務員さんをお願いしたらいいよって言ってくださるんですよ。でも勤務の体制が7時間半働いているので、駄目だって言われて、その方があと1時間延長することは駄目だって言われて、その方にちょっと延長してもらって、いろいろお手伝いしてもらってたらいいなと思ったけど、なかなか難しいです。実際は、そういうふうにもいろいろ行政の方も配慮していただいて、補充とか、いろんな備品とか、すごく手配していただいているところは現実ですけど、なかなかうまくいかないところも出てきますけど、〇〇先生いいですかね。明智中はすごく平和ということで。
委員		ありがとうございます。
議長		旧恵那市の方は特に、消毒が対応できないのは。そんなところで、いろいろありますけど、ここは何とか学校の現場も、センターの現場も、お互い協力しながら、進めていくためには出来るだけ、そういう現状を上手に情報提供いただけるといいんだけど、わかんないです。だから無理な依頼をしちゃうということになるので、出来るだけこういう情報は校長会も含めて、皆さんにお伝えしながら、お互いそういうふうにならしている現状だってことはお伝えしておきますけど、そんなところでよろしくお願いします。後はよろしいですかね。
事務局		すいません。恵那市学校給食センターの先ほど食中毒警報が発令される中、8月の実施のことで、少し不安に思っていることがありまして、ちょっとご相談したいことがあって、夏休みのお盆明けぐらい、暑くなると思うんです。給食センターまでは、学校給食衛生管理基準に基づいて、調理だったり、記録をとってきちんと行っていきますけど、和え物の保管、食缶なんですけど、恵南は各学校ごとに食缶にアイス板みたいな冷却をもっている。保冷剤がついていきますけど、恵那のセンターの場合は保冷材のコンテナの下に敷き詰

		めて、そこの上に乗せていくというふうで、学校に届いて、廊下に置いている時間が長ければ長いほど、その保冷剤と離れているので、食缶の温度が上がるのではないかというふうに思っていて、そこが不安に思っているんですが、学校ごとの対応していただくことっていうのは、可能になるんでしょうか。
教育長		その保冷材は、配送車から外すことはできないの。
事務局		コンテナから外すことはできるんですが、各クラスに付けるということは出来ないの
教育長		こいつの中に一緒にもっていけば一番いいわけやね。
事務局		なので用務員さんにちょっと負担をかけてしまうかもしれないんですが、給食配膳のまじかにコンテナから出すとか、そういう対応してもらわないと、保冷剤から離れた時間が長ければ長いほど、どんどん 20 度から 40 度が食中毒の菌が発生しやすい温度になるので。
教育長		一つには、自分たち学校もさせてもらっても、4 時間目が始まる前ぐらいにも廊下に並んでいる。早いなと思うことがあるんだが、そこらへんをもうちょっとやっぱり、この真夏の状況をよく考えて対応する。もちろん校長さんが指示せないけないのやけど、徹底することと、もう一つは、用務員さんプラス配膳補助員がその時間帯 4 時間、いらっしゃるのでその人にも同じようにやっぱり徹底して、その温度が上がらんように努力するというので、今の話で保冷剤を食缶と一緒に引っ付けて、移動させるようなことは、重たいか、どんなものかわからんもんであれだけど。
事務局		クラスに 1 個はないって感じになります。コンテナの下に敷き詰めるだけの数しか、洗って保管しておくだけのもの、敷き詰める数は食缶と必ずしもイコールではないので、クラスに行くのに保冷剤を幾つかつけていくには保冷材の数が足りない。
教育長		ということは、例えば食缶に適当に合う程度のいわゆるアイスボックスにボコンと入れるような、ああゆう保冷剤の大きいやつを買って、これもある意味コロナ対策でもあるわけだもんで、なんかしらその支度して、例えば学校の方でも凍らせておいて、その時にはということをやれば、解消されるよね。
事務局		特に大きい学校が、特にそうなので、小規模の単学級の学校のところはきちんと数が確保されると思うので、〇〇小と〇〇小。
教育長		配膳室には冷凍庫がある。
事務局		冷蔵庫はあるんですが、それは牛乳用しかないの。
教育長		冷凍庫はないか。
事務局		はい。ある学校とない学校によると思うんですが。何か策を練っていただけると、ちょっと食中毒というところの予防策としてもできるのではないか

		なというふうに思っております。
教育長		これはセンターの所長さんとこへこの後検討して、やっぱり食中毒なんか出した時には、何にもならへんで、この普段ならこの夏休みで休んでいるときも、授業やらせてもらうもんで、そこで事故起こしちゃったら何にもならないので、考えましょう。
委員		先にデータをとって、確保、給食担当にやらせて、その気温が何度か何時に来たときはその和え物が何度で、30分ここに置いておいたら何度になったというデータがある程度とってから対策を考えた方がうまくいくというか、科学的な気がするけれど。そこで30分で10度上がりましていったら、とにかくでかい保冷剤をどんどん買った方がいいし、という気がする。ちょっとデータを今のうちに7月のうちに、2、3日とってもらうように各校にお願いするというのはいかんやろうか。おいておく場所はそれぞれの学校で違うだろうし、教育長さんから依頼と。
教育長		もうちょっと早く聞いておけばよかった。今日教頭会で、この後教頭会は10月くらいまであらへんでさ。臨時でもなんでも招集するので、やっぱりこういうこと大事やで、こんなものだいたい食中毒出したら、金輪際たいへんな思いするし、もうこれぞとばかりにニュースのネタになって報告にいろんな人が叩かれるで、そんなふうになっちゃいかんので。
委員		さっき、まさにこういうことになるんだけど、もう少し早く聞いていればという、こういった、直にやり取りできるような、今教育長さんがよしと言われたらもうすぐ解決だと思うんです、この問題も。そういった現場で困っているようなことがすぐ解決できるようなそんな給食の運営がなされることを、そのための委員会があるとは思いますが、そういったところご意見させていただきました。
議長		もしできるなら、例えば〇〇先生、〇〇へ来てその要は現場にいて実際にやってもらえれば、わかるわけやもんで、そのデータって依頼されてもどうやってとるかってわからへんかったり、ずれてくるから、できればセンターと学校というのはお互い現場だけど、そのずれがいろいろ出てくるので、もし来てもらえれば小規模の学校ならこんなふうになれるということが分かれば〇〇中でも他の学校でも対応できるけど、それから〇〇中行ってもらって、〇〇中でどういうふうになるかということ現場で栄養教諭さんが実際立ち会ってやってもらうのが一番ずれないので、そういう形で動いていただきながら、この夏の、本当にこんなに涼しいから、皆さん保護者の方も全然危機感がない状況なんです、関係校に関しても。だから本当にこれから梅雨が明けて、どうなるのかというのは実際動きながら、順番に対応しながら、きちんと判断できる様にしていかないと色々な事故が起きてしまう危険性があると思っていますので、できたらそういうふう動いていただいて、対応し

		<p>ていただけると現場にそれを丸投げじゃないけど、文書だけで教育長さんの文書だけで来たところで、現場の職員の気持ちを動かさないです。だからそういうふうにお互い動きながら、連携として他に広めていけばうまくいくと思うので、そんなところで、もちろん文書はあってもいいんだけど、動いていただけるとありがたいかなと思います。</p>
教育長		<p>恵南の方は解消できるのやね。</p>
事務局		<p>恵南の方は保冷剤が乗った食缶なので、基本的にはそのまま教室まで行きます。</p>
教育長		<p>そういう食缶にこのあと切り替えていけばいい、ことは。そういうことやら。</p>
議長		<p>所長さんの方でまたそんなところでちょっと食中毒の対応も、学校の方ではそれぞれ連絡はしておきますので、そういうことも対応してくれるということで、よろしくお願いします。その他よろしいですか。 (意見なし)</p>
議長		<p>長時間にわたってありがとうございました。いろいろこれからコロナの関係、夏に向けていろいろな対応が出てくるので、相談させてもらおうと思いますが、よろしくお願いいたします。では最後に閉会の言葉を副会長お願いします。</p>
副会長		<p>それではお忙しい中熱心にご協議いただきまして、ありがとうございました。これを持ちまして、令和2年度第1回恵那市学校給食運営委員会の方を終了させていただきます。気をつけてお帰りください。ありがとうございました。</p>

令和2年8月14日調整